

震災から1年たち、私達をとりまく食の環境が変わってきています。それと平行して心配な事も増えてきました。「知る機会」をつくり専門家のお話を伺ってみんなで勉強しませんか？どなたでも気軽に参加できます。



講師プロフィール:

 **村上 東 氏**

(秋田大学教育文化学部教授、「環境と暮らしを考える集い」代表、「放射能を拡散させない市民の会(秋田県中央)」代表。通称は猫。福島第一原発事故後、県内外で内部被曝の危険を訴えて続けている秋田大学の猫さんが、原発事故後の秋田の食についてわかりやすく教えてくれます。子どもの内部被曝が心配、放射能汚染が心配だけど秋田は実際どうなの？という方は必見です。)

 **長濱 健一郎 氏**

(秋田県立大学生物資源科学部教授。専門は農業経済学、農業政策論、地域計画論。農家の皆さんと話をする「先が見通せず、息子に農業を継げとはいえない」といいます。また、数少ない若者も孤軍奮闘の中で展望が見出せず、将来の不安を口にします。しかし、農業・農村が衰退していくことで最も影響を受けるのは消費者と地方に住んでいる住民だと思えます。現在秋田県の企業や商店と農業者を交えて「農業・農村の再構築」の議論中です。<ホームページより引用>)

潟上を、みんなでもっと楽しいまちにしたい

...hug組ジャパン



子どもを抱きしめる(hugする)ような愛情で、地域のいろんなモノを育てていきたいと結成。私たちは、自分たちの住むまちの良さや個性を再発見し、たくさんの「出会い」と「つながり」を生むような場面をつくりたいと思っています。そのきっかけとして「地域と食と農」をつなぐ地産地消についてみんなで考え、話し合える場を設けてみました。

下記の申込書に必要事項をご記入いただき、このまま877-6306へfaxしてください。または電話(同上)Eメールkikuichi@snow.plala.or.jpからの申込みもできます。

潟上を食で育むセミナー vol.1 参加申込書

氏名:	年齢:	歳	性別	男	女
お住まいの地域	昭和	飯田川	天王	その他()	
連絡先					
軽食会・フリートークに参加します			<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	

●同行者ありの場合

氏名	昼食会に参加します	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
----	-----------	-----------------------------	------------------------------

※申込者から得られる個人情報は厳正に管理し、第三者に情報の開示・提供をする事はありません。